心理学基礎演習 II

科目ナンバリング　SEM-202
必修　　2単位

稲田　尚子

1. 授業の概要（ねらい）

講読した文献に基づいた研究計画の立案、実験の実施を通して、発達心理学、応用行動分析学の研究を体験する。文献から必要な情報を読み取り実験を計画して実施すること、さらに得られたデータを解釈するための文献の利用などについても学ぶ。

2. 授業の到達目標

先行研究の文献から調査・実験の内容を読み取り追試を行うことができる。
先行研究を元に具体的な研究計画を立案することができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加、発表の内容、最終レポートなどを包括的に評価する。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

実験の準備のために文献の内容をしっかりと読み込んでおくこと。
実験の準備は授業時間外にも行う必要がある場合がある。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

【第1回】　ガイダンス・授業の進め方についての説明・研究の追試と再現性
【第2回】　実験を行う文献の決定・グループ分け
【第3回】　文献を読み込み研究計画を立てる（1）
【第4回】　文献を読み込み研究計画を立てる（2）
【第5回】　文献と研究計画の発表
【第6回】　調査・実験の準備（1）
【第7回】　調査・実験の準備（2）
【第8回】　調査・実験の実施（1）
【第9回】　調査・実験の実施（2）
【第10回】　データの分析（1）
【第11回】　データの分析（2）（オンライン）
【第12回】　研究結果の発表会（1）
【第13回】　研究結果の発表会（2）
【第14回】　次の研究につなげるための文献研究について
【第15回】　まとめ